〔シペルメトリン水和剤〕

# アグロスリン® 水和剤

農林水産省登録　第１６５８３号
性　　状：淡褐色水和性粉末　45μm以下
毒　　性：劇　物
危 険 物：—
有効年限：５　年
包　　装：100ｇ×100袋、500ｇ×20袋

有効成分：シペルメトリン……6.0%

殺虫剤分類　3A

農薬ガイドの適用表内（＊）および各項目については、i-農力サイトの「製品情報」や「農薬ガイドを見る」から、「農薬ガイドの見方」をご参照ください。
本剤の最新情報：こちらの２次元バーコードを読み取ると i-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になれます。

## 〔適用と使用法〕

| 作物名 | 適用害虫名 | 希釈倍数 | 10アール当り使用液量 | 使用時期＊ | 総使用回数＊ |
|---|---|---|---|---|---|
| キャベツ | アザミウマ類 | 1000倍 | 100～300ℓ | ７日前 | ５回 |
| | アオムシ・コナガ・アブラムシ類<br>ヨトウムシ・タマナギンウワバ | 1000～2000倍 | | | |
| はくさい | アザミウマ類 | 1000倍 | | 前日 | |
| | ハスモンヨトウ | 1000～2000倍 | | | |
| | アオムシ・コナガ・アブラムシ類<br>ヨトウムシ | | | | |
| だいこん | | | | ７日前 | |
| はつかだいこん | | | | ３日前 | １回 |
| レタス | アブラムシ類 | 2000倍 | | ７日前 | ５回 |
| 非結球レタス | | | | | ２回 |
| ピーマン | アブラムシ類・タバコガ | | | 前日 | ５回 |
| きゅうり<br>なす | オンシツコナジラミ・アブラムシ類<br>ミナミキイロアザミウマ | 1000倍 | | | |
| トマト | オンシツコナジラミ・アブラムシ類 | 1000～2000倍 | | | |
| ミニトマト | | 2000倍 | | | ２回 |
| すいか<br>メロン | アブラムシ類 | 1000～2000倍 | | | ５回 |
| たまねぎ | アザミウマ類 | | | ７日前 | |
| てんさい | ヨトウムシ | | | 14日前 | ４回 |
| ばれいしょ | アブラムシ類 | | | ７日前 | |
| りんご | キンモンホソガ・シンクイムシ類<br>ギンモンハモグリガ・アブラムシ類 | 1000～2000倍 | 200～700ℓ | 前日 | ２回 |
| | ハマキムシ類<br>ヒメシロモンドクガ<br>モモチョッキリゾウムシ | 1000倍 | | | |
| なし | ナシチビガ・アブラゼミ | | | | ３回 |
| | シンクイムシ類・アブラムシ類<br>カメムシ類・ハマキムシ類 | 1000～2000倍 | | | |
| もも | アブラムシ類<br>モモハモグリガ・シンクイムシ類 | | | | ５回 |
| | アカエグリバ・アケビコノハ<br>オオエグリバ・ヒメエグリバ<br>カメムシ類 | 1000～2000倍 | | | |
| | クビアカツヤカミキリ | 1000倍 | | | |
| すもも | シンクイムシ類・カメムシ類<br>クビアカツヤカミキリ | | | | ２回 |

**★色掛けは2024年6月26日適用拡大**
（希釈倍数拡大はりんごの「ギンモンハモグリガ・アブラムシ類」）

| 作物名 | 適用害虫名 | 希釈倍数 | 10アール当り使用液量 | 使用時期＊ | 総使用回数＊ |
|---|---|---|---|---|---|
| ネクタリン | シンクイムシ類・アブラムシ類<br>モモハモグリガ | 1000～2000倍 | 200～700ℓ | 前日 | 2回 |
| | カメムシ類 | 1000～2000倍 | | | |
| | クビアカツヤカミキリ | 1000倍 | | | |
| かき | カメムシ類・カキノヘタムシガ<br>アザミウマ類 | 1000～2000倍 | | | 3回 |
| ぶどう | フタテンヒメヨコバイ<br>コガネムシ類 | | | 21日前 | 5回 |
| | チャノキイロアザミウマ | 1000～3000倍 | | | |
| くり | クリタマバチ | 1000倍 | | 7日前 | |
| | クリシギゾウムシ | 1000～3000倍 | | | |
| くるみ | アメリカシロヒトリ | 1000～2000倍 | | 前日 | 3回 |
| おうとう | ショウジョウバエ類<br>オウトウハマダラミバエ<br>カメムシ類、クビアカツヤカミキリ | 1000倍 | | 3日前 | 2回 |
| 茶 | チャノコカクモンハマキ<br>チャノホソガ・チャハマキ | | 200～400ℓ | 摘採14日前まで | 1回 |
| | チャノミドリヒメヨコバイ<br>チャノキイロアザミウマ<br>ヨモギエダシャク | 1000～2000倍 | | | |
| かんきつ | アブラムシ類・カメムシ類<br>チャノキイロアザミウマ<br>アケビコノハ、ヒメエグリバ<br>ミカンバエ成虫 | 2000倍 | 200～700ℓ | 7日前 | 3回 |
| かんしょ | ナカジロシタバ・ハスモンヨトウ<br>アブラムシ類 | 1000～2000倍 | 100～300ℓ | | 5回 |
| | イモコガ・エビガラスズメ<br>コナジラミ類・ネギアザミウマ<br>ヨトウムシ、ハムシ類 | 1000倍 | | | |
| かんしょ（茎葉） | ナカジロシタバ・ハスモンヨトウ<br>アブラムシ類 | 1000～2000倍 | | | 2回 |
| | イモコガ・エビガラスズメ<br>コナジラミ類・ネギアザミウマ<br>ヨトウムシ・ハムシ類 | 1000倍 | | | |
| うめ | アブラムシ類 | 2000倍 | 200～700ℓ | | 3回 |
| | モモヒメヨコバイ | | | | |
| なばな類 | アブラムシ類 | 1000倍 | 100～300ℓ | | |
| みょうが（花穂） | | 1000～2000倍 | | 前日 | 5回 |
| | アザミウマ類<br>ハスモンヨトウ | 1000倍 | | | |
| みょうが（茎葉） | アブラムシ類 | 1000～2000倍 | | 前日#1 | |
| さくら | クビアカツヤカミキリ | 1000倍 | 200～700ℓ | 成虫発生初期 | 6回 |

#1：みょうが（花穂）の収穫前日まで。但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで。
使用方法：散布〔みょうが（花穂）を除く〕
　　みょうが（花穂）；散布、但し花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する。

**★色掛けは2024年6月26日適用拡大**

（希釈倍数拡大はぶどうの「コガネムシ類」、
くりの「クリシギゾウムシ」、
かんしょ、かんしょ(茎葉)の「アブラムシ類」）

## ⚠効果・薬害等の注意

●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
●ボルドー液と混用する場合は使用直前に混合する。
●くりのクリタマバチには羽化脱出期、クリシギゾウムシには裂果前にそれぞれ使用する。
●本剤の茶での散布は、場合によりハダニ類が増えることがあるので注意する。
●みずかけな（水掛菜）に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用する。また、使用後 14 日間は入水しない。
●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## ⚠安全使用上の注意

●蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着するおそれのある場所では使用しない。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
　○ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
　○受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
　○関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
●医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。
　誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。
　本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
●本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
●散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用する。また散布液を吸い込んだり、浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。
●施設内で使用する場合、窓等を開放し十分に換気してから施設内に立ち入る。
●本剤による中毒の治療法としては動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されている。
●本剤はのど、鼻、皮ふなどを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意する。
●摘果等の作業の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
●街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
●水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養殖池周辺での使用はさける。
●水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

●直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

〔品目特性〕

●合成ピレスロイド系殺虫剤です。

●チョウ目、アブラムシ類に効果があります。またとくにアザミウマ類、カメムシ類には有効です。